

# AMPLIFIERS & TUNERS

デジタル時代の先進アンプ・チューナー(総合カタログ)

いい音グッドセッティング、パイオニアのコンポーネントラック。



写真はB-W7

## B-W7

コンポーネントラック 新製品  
¥35,000

チムニー型ベンチレーション機能により、放熱効果の高いラックです。棚板は23mm間隔で調節可能。セッティング自在です。木目仕上げ。キャスター付。●外形寸法/564(W)×1,057.5(H)×470(D)mm●重量/39kg

## B-W500

コンポーネントラック  
¥37,000

空気の対流効果を応用、放熱効果のすぐれた高性能ラックです。棚板1枚にはシールド処理。キャスター付。●棚板は20mm間隔で調節可能。●外形寸法/572(W)×1,100(H)×510(D)mm●重量/44kg



写真はB-M600

## B-M600

コンポーネントラック  
¥4,5000

アンプ、チューナー、デッキにプラスしてアクセサリも収納でき、より楽しみをひろげるラックです。キャスター付で移動が可能です。●外形寸法/501(W)×1,064(H)×440(D)mm●重量/27.5kg

## B-M500

コンポーネントラック  
¥36,000

ガラスとシルバーメタリックフレームの洗練されたデザインです。移動が可能なキャスター付。ベッドの脇や、デスクの横など、気軽に音楽をレイアウトできます。●外形寸法/501(W)×893(H)×400(D)mm●重量/19.5kg



取扱店

パイオニア 長野店  
レジャータイム一環  
長野市大字南長野新田1500番地  
電話(0262)27-1311

●アンプ、チューナーには保証書を添付しています。お買求めの際は購入年月日など、所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●他の製品のカタログの請求は希望製品名ご記入の上、〒142東京都品川区荏原郵便局私書箱40号パイオニアカタログセンターへ。製品に関するお問合せ、技術相談などは、下記のインフォメーションセンターへ電話でどうぞ。 本社(03)491-8181・札幌(011)644-4779・仙台(0222)95-8443・名古屋(052)251-6551・大阪(06)533-1481・広島(082)228-2239・福岡(092)441-8076 ●このカタログの内容についてのお問合せは、お近くの販売店にご相談ください。もし、販売店でおわかりにならない場合は、当社のインフォメーションセンターまたはサービスセンターにおたずねください。●このカタログに掲載の仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。●カタログと実際の製品の色は印刷の関係で多少異なることがあります。

ひと足お先にクレジット

パイオニア製品をお買求めのときは、無理のないジャックス・クレジットをどうぞ。

パイオニア株式会社

本社:〒153東京都目黒区目黒1-4-1

このカタログの記載内容は1985年3月現在のものです。

LA111AX-2(F-02)

Hi-Fiの基準を大きく書き替えたデジタルソースが主流となるこれから、アンプはますますドラスタックな見直しが迫られています。デジタルソースが持つさまざまな特性を生かすとともに、さらに高い音楽性を獲得するためにパイオニアが求めたのはトータルバランスの向上です。アンプを構成する①電源供給部②回路構成③構成部品から磨きをかけ、真にデジタル時代にふさわしいアンプとして完成度を高めました。それがパイオニアの「トライ・アングルドライブ・システム」。デジタルソースの躍動感、透明感をあまざず伝え切るこれからのアンプの誕生です。

### アンプの原点から理想の姿を追求した 3トランス7パワーサプライ。

アンプについて理想の姿を追求していくと、まず大信号と小信号が干渉しあわないようリアンプとパワーアンプを分離させ、さらにパワーアンプについて言えば、LchとRchの相互干渉を防ぐためにモノラル構成とすることが必要です。A-150Dでは、こうしたアンプの原点に帰り、基本となる電源部の強化を最優先しました。まず、パワーアンプのLch用とRch用にそれぞれ独立したパワートランスを搭載。2つのトランスからおのおの出力段、電圧増幅段へパワーを供給し

ています。トランスはひとつでもステレオ再生できる程のものですから、いかにゆとりある構成になっているかわかりたいだけではありません。さらに、イコライザーアンプの電源部にも専用のトランスを配し、Lch及びRchへ電流を供給するという贅沢な設計。プリメインアンプでありながら、高級セパレートアンプのクオリティを凝縮した電源部を実現しています。

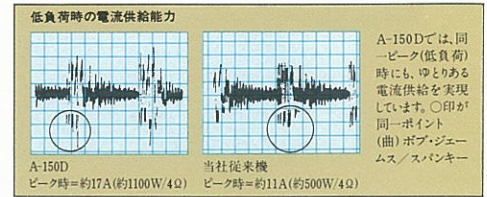
### デジタルソースの高セパレーションを再現する モノラル構成パワーアンプ。

A-150Dでは、電源トランスを分離するだけでなくコンストラクション自体にもセパレートアンプの理想を追求しました。まず、パワーアンプ部は電源トランスはもちろん、整流回路、電源コンデンサーも完全にLch、Rch専用のものを採用。しかも各部品や配線、放熱器等のレイアウトを完全に分離し、信号が交差しないようにするなど、モノラル構成に徹しました。これにより左右の相互干渉がなく、混変調歪の

発生を抑えCDに対応する高セパレーション90dBというすぐれた性能を実現。音像の定位が向上し、明瞭な音楽再生を可能にしています。イコライザーアンプの電源部を専用で設けることで小信号と大信号の干渉もなしています。さらにトーンコントロール、モードをジャンプするラインストレート回路の採用などによってすぐれた解像度と透明感を得るとともに、CDのような純度の高い音楽ソースの再生にもその能力をいかんなく発揮します。

### 低負荷ドライブ能力を飛躍的に高めた、 ゆとりの電源部と出力トランジスター。

一般に公称インピーダンスが8Ωとか6Ωと表示されているスピーカーも、実際の動作状態では見かけ上のインピーダンス値は特定の周波数によって大きく変動します。特に低い周波数において顕著で動的インピーダンス値は2Ω



以下にすら低下することがあります。激しいピーク成分を持ったデジタルソースが主流となるこれからのアンプでは、急激なインピーダンスの変動に対してもビクともしない電源部がなければ、結果として再生音を歪ませてしまうことになります。そこで、A-150Dではすでに述べたようにLch、Rch専用の大型パワートランスを採用するとともに、片chあたり20,000μFという大容量電源コンデンサーを採用。さらにパワートランジスターを片chあたり3個並列接続してトリプルプッシュプルとするなど、通常のアンプの2~3倍(当社比)もある32Aという電流供給能力を達成。低負荷時の大電流も無理なく供給できます。その結果、4Ω出力時200W+200W(1kHz)、また仮に2Ωという低負荷状態でも270W+270W(1kHz)、というパワーリアリティを得ています。

### アイドル電流を瞬時に安定させ、さらに低歪みを実現した ノンスイッチング・サーキットType II。

スイッチング歪が原理的に発生しないノンスイッチング・サーキットにさらに磨きかけたノンスイッチング・サーキットType IIを搭載。スイッチング歪“ゼロ”の領域をさらに拡大し、一層の広帯域化を図っています。また、電源スイッチON直後や大信号入力時、そして外気温の

変化などによって絶えずドリフトしているアイドル電流を瞬時に安定化させ、これに起因するサーマル歪の発生を抑えています。さらに、入力信号と出力信号の差を検出・補正することで、出力段の非直線歪を約1/3(当社比)と飛躍的に向上。このようにA-150Dは、スイッチング歪“ゼロ”の実現をはじめ、音楽を汚す歪みをさらに抑える努力が払われています。

### 高い音楽性追求のために選びぬいた 高音質パーツ類。

A-150Dでは音質重視の立場から、パーツ類のひとつひとつにも十分な吟味検討を加えています。たとえばコンデンサー、抵抗などの主要部品には銅製のリード線を採用。また、主要配線材と極太電源コードにも無酸素銅線を採用した他、入出力端子にも非磁性のスズメッキを施すなど徹底した非磁性化を図っています。さらにスピーカーターミナルはケーブルをガッチリと圧着する万力タイプを採用し、ロスのない電流供給を行っています。その上、アースポイントを電源系と信号系に分離するなど、細部に至るまでの技術的な追求と徹底した試聴を繰り返すことにより、高い音楽性を獲得しています。

### アナログにも高音質を追求した ハイブリッドMCトランス。

76dBという高SN比を実現した独自の高性能ハイブリッドMCトランス方式を採用。昇圧比を半減(当社比)することにより、高域特性を大幅に向上。位相特性にすぐれ、DCR(直流抵抗)も低く、ダンピングの効いた素直な低域再生を実現しました。また、インピーダンス値も3Ω(150μV)と40Ω(250μV)を設け、各種カートリッジとの幅広いマッチングを可能にしています。

### ソースの多様化に対応。CD優先の 5入力ファンクション。

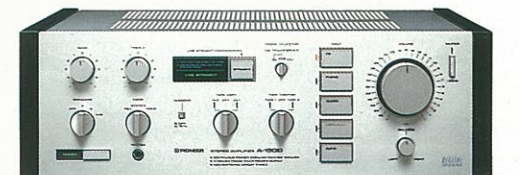
CDやレーザーディスク、Hi-Fi VTRなど、ソースの多様化に対応して入力端子は独立で5系統を設けました。特にCDポジションは、回路的にも最短配線とし、高音質パーツを使用するなどデジタル優先の仕様となっています。これら5系統の入力端子に加えてテープモニター2系統も装備。トータルで7つの入出力に対応しています。  
●高級感と落ち着きを感じさせるサイドウッド(JA-A120 ¥4,000)をオプションとして用意。

高級セパレートアンプのクオリティを凝縮、音楽性豊かにデジタルソースを鳴らし切る。  
「トライ・アングルドライブ・システム」A-150D。



# A-150D

ノンスイッチング・プリメインアンプ  
¥118,000 (ブラック/シルバー)  
※写真のサイドウッドはオプションです。



主な仕様 ●実効出力/150W+150W(20Hz~20kHz・両ch駆動・6Ω)、120W+120W(20Hz~20kHz・両ch駆動・8Ω)、200W+200W(1kHz・両ch駆動・4Ω)、160W+160W(1kHz・両ch駆動・6Ω)、130W+130W(1kHz・両ch駆動・8Ω) ●高調波歪率(20Hz~20kHz)/0.003%(実効出力時) ●混変調歪率(50Hz:7kHz=4:1)/0.003%(20Hz~20kHz、120W、8Ω) ●出力帯域幅/5Hz~60kHz(IHF、両ch駆動、THD0.01%) ●出力端子/SPEAKER(4~16Ω):A、B、A+B、TAPE REC:150mV ●ダンピングファクター/100(20Hz~20kHz、8Ω) ●入力端子(感度/入力インピーダンス)/PHONO(MM):2.5mV/50kΩ、(MC)0.15mV/30Ω・0.25mV/40Ω、CD・TUNER・AUX・TAPE PLAY1:2:150mV/30kΩ ●PHONO最大許容入力/MM:250mV(1kHz、THD0.003%) MC:18mV(1kHz、THD0.003%) ●周波数特性/PHONO(MM):20Hz~20kHz±0.2dB、CD・TUNER・AUX・TAPE PLAY:2Hz~100kHz±9dB ●SN比(IHF・ショートサーキット・Aネットワーク)/PHONO(MM):90dB、(MC):76dB、CD・TUNER・AUX・TAPE PLAY:110dB ●ステレオセパレーション/90dB(1kHz) ●トーンコントロール/BASS±8dB(100Hz)、TREBLE±8dB(10kHz) ●フィルター/LOW:15Hz(6dB/oct) [電源部・その他] ●電源電圧/AC100V、50/60Hz ●消費電力(電気用品取締法)/350W ●外形寸法・重量/420(W)×151(H)×427(D)mm・16.6kg ●保証書付  
\*by Shibasaku Automatic Distortion Analyzer

REAL DYNAMISM for DIGITAL

Hi-Fiの基準を大きく書き替えたデジタルソース。その優れた特性を存分に生かすとともに、音楽性豊かな再生をめざして、A-120Dではアンプを構成する①電源供給部②回路構成③構成部品という原点からの見直しをはかりました。そしてこれらのクオリティアップが一体となって、より高い次元でのトータルバランス向上に結実させています。バイオニアの「トライ・アングルドライブ・システム」。デジタルソースの躍動感や透明感を生き生きと伝え切ります。

### アンプの原点から理想の姿を追求した、3トランス7パワーサプライ。

A-120Dでは、アンプの理想の姿を追求。電源部からの見直しを図りました。まず、パワーアンプ部のLch用とRch用それぞれに、ひとつでもステレオに供給できる程の大型パワートランスを搭載。2つのトランスからLch・Rchそれぞれの出力段、電圧増幅段へパワーを供給しています。さらに片chあたり16,400 $\mu$ Fという大容量電源コンデンサの採用や、パワートランジスターを片chあたり2個並列接続し、パラレルプッシュプルとするなど、徹底したパワー部の強化を行いました。これにより、4 $\Omega$ 出力時160W+160W(1kHz)というパワーリアリティーを達成し、電流供給能力も22Aという大容量を実現。また、A-120Dは、電源トランスだけでなくコン

トラクション自体にもモノラル構成を採用。パワーアンプ部は電源トランスや、整流回路、電源コンデンサーをはじめ、各部品や配線、放熱器のレイアウトに至るまで、モノラル構成に徹し、これによってCDに対応する高セパレーション88dBというすぐれた性能を実現しました。さらにトーンコントロールをジャンプするラインストレート回路の採用など、プリメインアンプでありながら高級セパレートアンプのクオリティを追求。イコライザーアンプの電源部にも、独立した専用トランスを配し、Lch及びRchへ電流を供給する贅沢な構成とし、小信号系と大信号系を完全に分離。あくまでも高純度の再生音を得ています。

### アイドル電流の瞬時安定化でさらに低歪みを実現した、ノンスイッチング・サーキットType II。

ノンスイッチング・サーキットをさらに改良した、ノンスイッチング・サーキットType IIをA-120Dに搭載。アイドル電流を瞬時安定化。サーマル歪を大幅に低減しています。一方、入力信号と出力信号の差を検出・補正することによって、出力段の非直線歪も約1/10(当社比)と飛躍的に向上。スイッチング歪“ゼロ”の世界を強力にサポートし、これまで音楽を汚してしまっていた歪みを、トータルに低減させています。

### 細部にまで至る技術的検討と、試聴の繰り返しで、厳選使用した、パーツ類。

高SN比を実現したMCヘッドアンプを搭載。コンデンサー、抵抗をはじめ主要配線材と極太電源コードには無酸素銅線を採用。また、アースポイントを電源系と信号系に分けるなど、音質最優先の思想を貫いています。さらに、スピーカターミナルには、安定電流供給がおこなえる大型の万力タイプを採用。低容量の極太スピーカケーブルもらくらくと接続できます。各ピンジャックも非磁性のスズメッキ処理、微小な磁気歪も抑えています。



### CDの高純度再生と多ソース化時代に備えた、5入力ファンクション。

CD、レーザーディスク、Hi-Fi VTRとますます多様化するオーディオソースにこたえて、A-120Dには5つの入力端子と2系統のテープ端子を備えました。特にCDポジションは、メインソースとして回路上也最短配線とするなどその高純度ソースを生かす設計にしています。●高級感あふれるサイドウッドJA-A120/¥4,000(オプション)を用意。

## CDを音楽性豊かに再生する「トライ・アングルドライブ・システム」。高級セパレートアンプのクオリティを追求したA-120D。



主な仕様 ●実効出力/120W+120W(20Hz~20kHz・両ch駆動・6 $\Omega$ )、100W+100W(20Hz~20kHz・両ch駆動・8 $\Omega$ )、160W+160W(1kHz・両ch駆動・4 $\Omega$ )、130W+130W(1kHz・両ch駆動・6 $\Omega$ )、110W+110W(1kHz・両ch駆動・8 $\Omega$ ) ●高調波歪率(20Hz~20kHz)/0.003%(実効出力時) ●混変調歪率(50Hz:7kHz=4:1)/0.003%(20Hz~20kHz、100W、8 $\Omega$ ) ●出力帯域幅/5Hz~55kHz(IHF・両ch駆動、THD0.01%) ●出力端子/SPEAKER(4~16 $\Omega$ ):A、B、A+B、TAPE REC1・2:150mV ●ダンピングファクター/100(20Hz~20kHz、8 $\Omega$ ) ●入力端子(感度/入力インピーダンス)/PHONO(MM):2.5mV/50k $\Omega$ 、(MC):0.2mV/100 $\Omega$ 、CD・TUNER・AUX・TAPE PLAY1・2:150mV/30k $\Omega$  ●PHONO最大許容

入力/MM:200mV(1kHz、THD0.003%)、MC:15mV(1kHz、THD0.003%) ●周波数特性/PHONO(MM):20Hz~20kHz $\pm$ 0.2dB、CD・TUNER・AUX・TAPE PLAY:2Hz~100kHz $\pm$ 0.5dB ●SN比(IHF・ショートサーキット・Aネットワーク)/PHONO(MM)88dB、(MC)70dB、CD・TUNER・AUX・TAPE PLAY:110dB ●ステレオセパレーション/88dB(10kHz) ●トーンコントロール/BASS $\pm$ 8dB(100Hz)、TREBLE $\pm$ 8dB(10kHz) ●フィルター/Low:15Hz(6dB/oct)[電源部・その他] ●電源電圧/AC100V、50/60Hz ●消費電力(電気用品取締法)/300W ●外形寸法・重量/420(W) $\times$ 151(H) $\times$ 427(D)mm・14.2kg ●保証書付 ●by Shibasaki Automatic Distortion Analyzer

REAL DYNAMISM for DIGITAL

### 200W+200Wのハイパワーをクオリティ高く実現した、ダイナミック・ノンスイッチングアンプ。

CDの登場に代表される、ミュージックソースの広ダイナミックレンジ化は、ここへきて飛躍的な進展を見せています。つまり、一般的なアナログレコードが約60dBという値を持つのにに対して、CDでは約90dBものダイナミックレンジを示しています。またCDの場合、通常時に対してピークレベルは20~25dBもアップ。20dBをパワー換算すれば約100倍ですので、通常家庭で1Wで聴いていると仮定しても、ピーク時には実に最低でも片チャンネルあたり100Wというハイパワーが必要となってきます。しかも部屋やスピーカの能率などの条件によっては、さらに大きなパワーが必要です。A-200はこの通常時とピーク時のそれぞれに効率よく対応し、ゆとりある電力供給を可能にするため、電源部にダイナミック・パワーサプライ方式を採用しました。この方式は低電圧部(V<sub>L</sub>)および高電圧部(V<sub>H</sub>)の2系統の電源供給部から構成され、通常信号レベルでは低電圧部(V<sub>L</sub>)でドライブ。また大入力時には高電圧部(V<sub>H</sub>)でドライブするという、効率の良い電源回路です。これによって出力段の損失は大幅に減少、CDも十分に鳴らしきれる200W+200Wのハイパワーを可能にしました。また、パワー部にはクオリティの高いノンスイッチング回路を搭載。スイッチング歪が原理的に発生しないため、クリアな音質となっています。

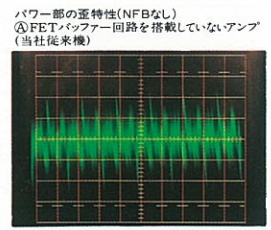


200W+200Wダイナミック・ノンスイッチング・プリメインアンプ

REAL DYNAMISM for DIGITAL

### スピーカーからのリアクション信号の排除と、いっそうの低歪率化を実現した、FETバッファ回路。

A-200では電圧増幅部と電力増幅部の間にFETバッファ回路を採用しています。電圧増幅部と電力増幅部を完全に分離して、NFBをかける以前の裸特性も大幅に改善。さらに、電力増幅部を低出力インピーダンスで駆動(定電圧駆動)することができるため、電力増幅部の非直線性による歪みの発生を抑えています。



①FETバッファ回路を搭載していないA-200  
②FETバッファ回路を搭載したA-200

パワー部での歪みの発生を示したオシログラフです。A-200ではFETバッファ回路採用のため歪みレベルが大幅に低減されています。

### トroidalトランス採用など高レギュレーションの、強力な電源部。

電源部には、トランスに磁束漏れが非常に少なく、しかも大出力時にもビクともしない高レギュレーションを特長とする大型のトroidalトランスを採用しました。また、電源コンデンサーは8本搭載。トータルにして実に176,000 $\mu$ Fという大容

量とするなど、徹底した低インピーダンス化を実現したゆとりのある構成です。

### SN比74dBを実現。理論限界値76dBに迫る、高SN比MCヘッドアンプ。

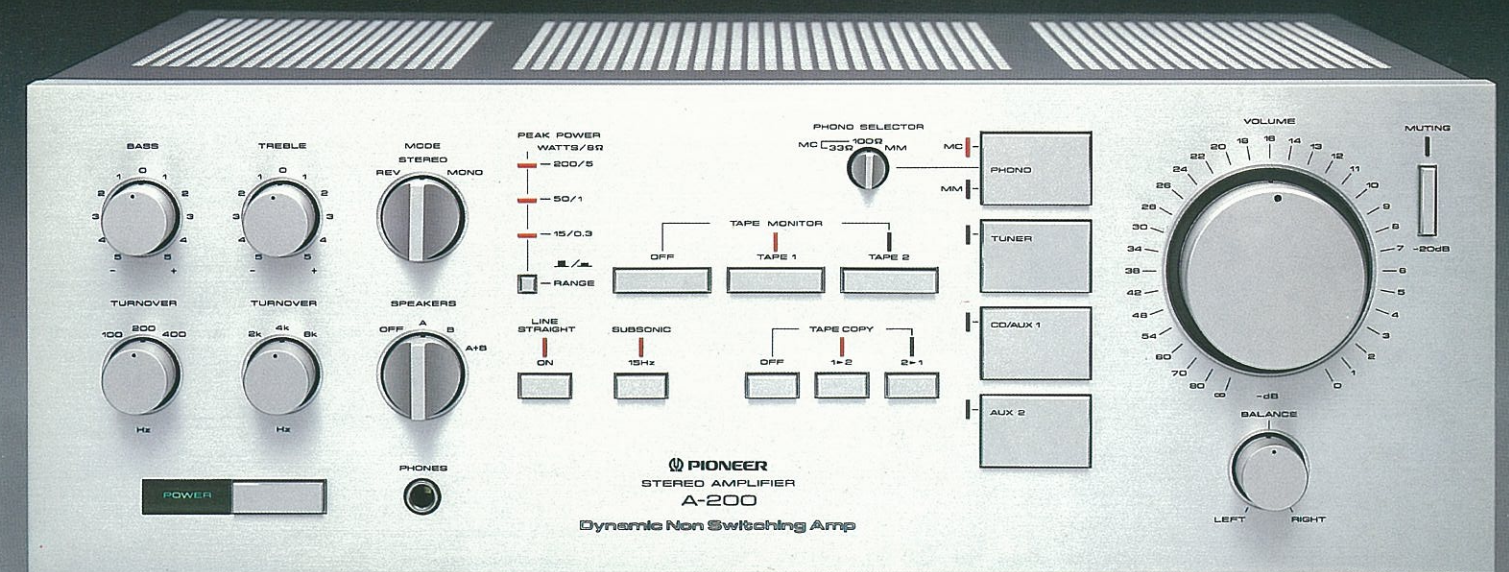
MCヘッドアンプは、入力から出力までをプッシュプル構成とし、さらに入力は超ローノイズFETによるパラレルプッシュプルに。また、DCサーボのフィードバック点を2段目のバイアス電源部に設定して、サーボ回路がSN比に影響を与えないように細かな配慮をするなど徹底して音質を重視しました。こうした結果、SN比は74dB(入力150 $\mu$ V時)を達成。この回路方式における理論限界値である76dBにぎりぎりまでに迫るすぐれた特性を獲得しています。

### 非磁性化パーツをはじめ、音質向上を徹底して追求した、高純度音質設計。

●DCサーボにより信号の入口から出口まで、ノンカップリングコンデンサー化を実現。●純度の高い信号伝送を可能にするラインストレートスイッチを装備。●各増幅段の半導体、主要抵抗、主要コンデンサー等のリード線に銅を採用。●主要配線材には無酸素銅線を採用。●シャーシは銅メッキを施したうえ、H型構造としてフレームの“鳴き”を防止。●ロスのない電力供給を可能にする、2重絶縁構造の極太電源コードを採用。

主な仕様 ●実効出力/200W+200W(20Hz~20kHz、両ch駆動、8 $\Omega$ ) ●高調波歪率(20Hz~20kHz)/0.002%(実効出力時) ●混変調歪率(50Hz:7kHz=4:1)/0.002%(実効出力時) ●出力帯域幅/5Hz~65kHz(IHF、両ch駆動、THD0.01%) ●出力端子/SPEAKER(4~16 $\Omega$ ):A、B、A+B、TAPE REC:150mV ●ダンピングファクター/140(20Hz~20kHz、8 $\Omega$ ) ●入力端子(感度/入力インピーダンス)/PHONO(MM):2.5mV/50k $\Omega$ 、(MC):0.15mV/100 $\Omega$ ・33 $\Omega$ 、TUNER・CD/AUX・TAPE PLAY1・2:150mV/50k $\Omega$  ●PHONO最大許容入力/MM:300mV(1kHz、THD 0.0008%)、MC:18mV(1kHz、

THD0.0008%) ●周波数特性/PHONO(MM):20Hz~100kHz $\pm$ 0.2dB、TUNER・CD/AUX・TAPE PLAY:1Hz~200kHz $\pm$ 0.3dB ●SN比(IHF・Aネットワーク・ショートサーキット)/PHONO(MM):90dB、PHONO(MC):74dB、TUNER・CD/AUX・TAPE PLAY:115dB ●トーンコントロール/BASS $\pm$ 6dB(100Hz)、TREBLE: $\pm$ 6dB(10kHz) ●フィルター/Low:15Hz(6dB/oct)[電源部・その他] ●電源電圧/AC100V、50/60Hz ●消費電力(電気用品取締法)/360W ●外形寸法・重量/420(W) $\times$ 150(H) $\times$ 420(D)mm・19.0kg ●保証書付 ●by Shibasaki 725, Automatic Distortion Analyzer



REAL DYNAMISM for DIGITAL

100W+100Wをクオリティ高く実現した、**ダイナミック・ノンスイッチングアンプ。**

広ダイナミックレンジをもつミュージックソースの台頭に対応し、電力供給方式にはパイオニア独自のダイナミック・パワーサプライ方式を採用。これは入力信号をレベル検出器で検出し、通常レベルでは低電圧部(V<sub>L</sub>)、出力がある一定のレベルを超えると高電圧部(V<sub>H</sub>)でドライブする効率の高い方式です。さらにパワー部にはスイッチング歪を原理的になくしたパイオニア独自のノンスイッチング回路を搭載。これにより100W+100Wというハイパワーをクオリティ高く実現しました。

MC入力からスピーカー出力までをシンプルな**2アンプ構成。**

A-100では信号の入口から出口までをシンプルな2アンプ構成とし、音の純度を高めています。TUNER、AUX、TAPEなどハイレベル信号はダイレクトにパワーアンプに入力。また、MC再生時でもスピーカー出力まで2アンプというシンプル化をハイゲインイコライザーにより実現。さ

らにDCサーボの採用により、イコライザーアンプ、パワーアンプとも完全なノンカップリングコンデンサー化を達成しています。

微小信号に対して低歪率、高SN比を実現した、**DCサーボ・ハイゲインイコライザー。**

デジタルオーディオ時代のアンプにとってパワーもさることながら当然、高SN比、低歪率化も要求されてきます。A-100では初段にローノイズ・ハイゲインのデュアルFETを使用したDCサーボ・ハイゲインイコライザーを採用し、SN比70dB(MC、250 $\mu$ V時)という高い値を実現しています。また実際に音質を左右するRIAA素子には高音質用のポリプロピレンコンデンサーと黄銅キャップ非磁性抵抗器で構成。さらにDCサーボ回路には樹脂ケースコンデンサーを採用。微小信号に対しても徹底して音質重視の姿を貫いています。

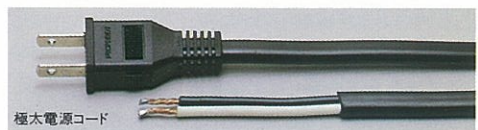
より純度の高い音質をもとめた、**ラインストレート機能。**

信号伝送時に生じる歪みや雑音をできるだけおさえて、ク

リティの高い音を得るためには、信号経路の回路や接点が少ないほど理想です。A-100ではラインストレート機能を装備。スイッチひとつでトーン回路はもちろんラウドネス回路までもパス。いちだんと純度の高い音質が楽しめる設計です。

音質向上のための2重絶縁**極太電源コード。**

電源コードには2重にシールドした極太の電源コードを採用。電源供給の大きめからインピーダンスを低減し、100W+100Wの出力にふさわしいコードとしています。



極太電源コード



イコライザー基板



高性能パーツ群

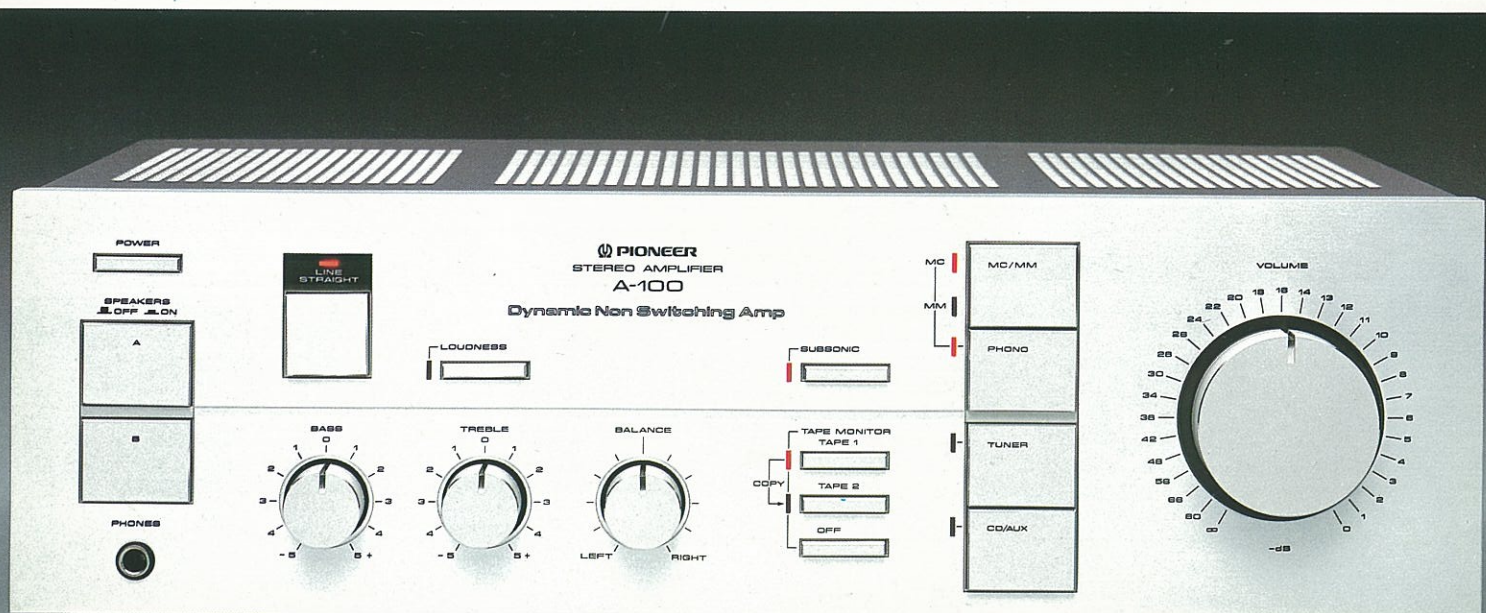
## ダイナミック・ノンスイッチングアンプ搭載。 デジタルソースの感動を伝える100W+100W。パイオニアのA-100。

**A-100** ¥59,800

100W+100Wダイナミック・ノンスイッチング・プリメインアンプ

主な仕様●実効出力/100W+100W(20Hz~20kHz、両ch駆動、8 $\Omega$ )●高調波歪率(20Hz~20kHz)/0.007%(実効出力時)●出力帯域幅/5Hz~100kHz(IHF、両ch駆動、THD0.05%)●出力端子/SPEAKER(4 $\Omega$ ~16 $\Omega$ ):A、B、A+B、TAPE REC:150mV●ダンピングファクター/60(20Hz~20kHz、8 $\Omega$ )●入力端子(感度/入力インピーダンス)/PHONO(MM):2.5mV/50k $\Omega$ 、(MC):0.2mV/100 $\Omega$ 、TUNER-CD/AUX-TAPE PLAY1:2:150mV/50k $\Omega$ ●PHONO最大許容入力/MM:200mV(1kHz、THD0.005%)、MC:17mV

(1kHz、THD0.005%)●周波数特性/PHONO(MM):20Hz~20kHz $\pm$ 0.2dB、TUNER-CD/AUX-TAPE PLAY:5Hz~100kHz $\pm$ 3dB●SN比(IHF-Aネットワーク・ショートサーキット)/PHONO(MM):86dB、PHONO(MC):70dB、TUNER-CD/AUX-TAPE PLAY:105dB●トーンコントロール/BASS $\pm$ 10dB(100Hz)、TREBLE $\pm$ 10dB(10kHz)●フィルター/Low:15Hz(-6dB/oct)[電源部・その他]●電源電圧/AC100V、50/60Hz●消費電力(電気用品取締法)/220W●外形寸法・重量/420(W) $\times$ 130(H) $\times$ 331(D)mm・9kg●保証書付



REAL DYNAMISM for DIGITAL

## 無帰還アンプシリーズ

### 透明な音のたかまり。 無帰還モノラルパワーアンプ M-Z1a。

NFBで補正をしない無帰還アンプでは、パーツなどの素性の良し悪しがダイレクトに音質に影響してきます。M-Z1aは、パワーアンプに必要な迫力はもちろん、あえて歪みのない音質を求めパーツから磨き上げ厳選して使用しています。さらに出力段はスイッチング歪、クロスオーバー歪が原理的に発生しない純A級動作。加えてダブルロックドサーボレギュレーターによるノンカップリングコンデンサー化や大容量トランスのツイン使用化など。数々の技術を投入し誕生した無帰還モノラルパワーアンプです。●静特性、動特性を飛躍的に向上させたスーパーリアリニアサーキット採用の電圧増幅段。●出力段に高速応答性をもつLAPT(集団パワートランジスター)を採用。無帰還アンプにふさわしい純A級動作。●電源電圧を2重にロックするダブルロックド・サーボレギュレーター。●電源ドライブの強化を図ったツイントランス。●非直線歪の発生を徹底して抑えた非磁性体パーツ群。

主な仕様(アンプ部)●実効出力(20Hz~20kHz)/60W(8 $\Omega$ )●入力端子(感度/入力インピーダンス)/INPUT:1V/50k $\Omega$ ●出力端子/SPEAKER:8 $\Omega$ ●ダンピングファクター(20Hz~20kHz、8 $\Omega$ )/80以上●電源部・その他●電源電圧/AC100V、50/60Hz●消費電力(電気用品取締法)/220W●ACアウトレット/電源スイッチ非連動:1;100W●外形寸法・重量/220(W) $\times$ 185(H) $\times$ 440(D)mm・19.1kg●保証書付

音は自然のままが美しい。  
**M-Z1a** ¥320,000

無帰還モノラルパワーアンプ

### 素顔の美しさに触れる。 無帰還ステレオプリアンプ C-Z1a。

「伝送誤差ゼロ」を実現するために、まずアンプの裸特性を向上させ、より高次元の音質を実現した無帰還プリアンプC-Z1a。スーパーリアリニアサーキットをベースに、回路をいっそう練り上げました。さらに基板など、パーツを厳選し磨き抜いて搭載。NFBに起因するさまざまな不安定要因を解決しただけでなく、トータルバランスのとれた音質を獲得しています。●アンプの裸特性を向上させ、高次元の音質を実現したスーパーリアリニアサーキット。●CR型の常識をはるかに超える許容入力を実現したカレントイコライザー。●スーパーリアリニアサーキットの信頼性をさらに高めたダブルロックドサーボレギュレーター。

主な仕様(アンプ部)●入力端子(感度/入力インピーダンス)/PHONO:2.5mV/カートリッジ負荷容量:100、200、400pF/カートリッジ負荷抵抗:25、50、100k $\Omega$ 、TUNER:150mV $\cdot$ 50k $\Omega$ 、AUX:150mV $\cdot$ 50k $\Omega$ 、TAPE PLAY:150mV $\cdot$ 50k $\Omega$ ●出力端子(レベル/出力インピーダンス)/TAPE REC:150mV $\cdot$ 1k $\Omega$ ●OUT PUT(レベル/出力インピーダンス)/定格:1V/1k $\Omega$ (VOLUME:MAX)、最大:5V/1k $\Omega$ (VOLUME:MAX)●電源部・その他●電源電圧/AC100V、50/60Hz●消費電力(電気用品取締法)/60W●ACアウトレット/電源スイッチ連動:3;TOTAL700W、電源スイッチ非連動:2;TOTAL200W●外形寸法・重量/220(W) $\times$ 185(H) $\times$ 454(D)mm・12.1kg●保証書付

音は自然のままが美しい。  
**C-Z1a** ¥460,000

無帰還ステレオプリアンプ

### 透明な躍動感。 無帰還MCヘッドアンプ H-Z1。

H-Z1は、「透明なアンプ」を理想に、回路にMC用スーパーリアリニアサーキットを搭載した無帰還MCヘッドアンプです。パーツの性能がストレートに音に現われる無帰還回路の特徴を考慮し、パーツひとつひとつも徹底的に検討。素性そのものからのクオリティアップをはかっています。●MCヘッドアンプに最も重要なSN比の向上をはかり、ローノイズFETを採用、歪みを徹底的に抑え込んだMC用スーパーリアリニアサーキット。●トランス性能の向上と共に、他パーツへの悪影響の防止を一挙に解決した炭化硅素シールド電源トランスを使用。●小型で静電容量の大きいアルミ無誘導電解コンデンサーを使用。●低歪の透明な音質を得るオーディオ用フィルムコンデンサーを使用。●MCカートリッジの個性を余すところなく発揮させるためのゲイン2段切換え、4ポジションのカートリッジロード。

主な仕様(アンプ部)●入力端子(感度/入力インピーダンス)/PHONO MC:0.2mV $\cdot$ 0.0625mV(ゲイン切換え)、カートリッジ負荷抵抗:10 $\Omega$ ・47 $\Omega$ ・100 $\Omega$ ・470 $\Omega$ ●出力端子(レベル/RL50k $\Omega$ )/定格2.5mV、最大5V(電源部・その他)●電源電圧/AC100V、50/60Hz●消費電力(電気用品取締法)/12W●外形寸法・重量/142(W) $\times$ 185(H) $\times$ 391.5(D)mm・7.6kg●保証書付

音は自然のままが美しい。  
**H-Z1** ¥230,000

無帰還MCヘッドアンプ



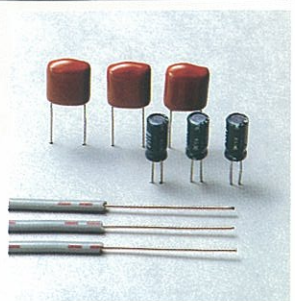
VTRソフトやレーザーディスクをはじめとする、音と映像が一体になったプログラム・ソースの充実。また、それを楽しませてくれるハイファイVTR、ビデオディスクプレーヤーの普及と、私たちはいよいよ本格的な「見て聴く」時代を迎えました。この新しい時代、パイオニアは『ビジュアルサウンド』を提案します。すなわち、いい音と、いい映像で楽しむ深い感動の世界。画面を中心においた新しい音と映像が、あなたを包みます。AVサラウンドプリメインアンプVSA-30(BK)は、まさにそのビジュアルサウンドの中核をなすアンプ。リスニングルームを映画館に、ライブステージに変えるサラウンド回路を内蔵し、またパワーアンプもフロント出力45W+45W、サラウンド出力17W+17Wと充実をはかっています。

映画館、コンサートホールのような臨場感。  
**サラウンド回路。**

フロントの2スピーカーに2つのサラウンドスピーカーを加え、合計4スピーカーでまるでその場にいるような臨場感と迫力あるビジュアルサウンド空間を造りだす、サラウンド回路。サラウンドスピーカーから出る音は主に残響成分で、フロントのステレオサウンド、モニターディスプレイの画面と相まってライブ感、臨場感を大きく向上させます。VSA-30(BK)はさらにこのサラウンド回路の高SN比、広ダイナミックレンジ化をはかり、より臨場感を盛りあげる音づくりをしています。

フロントスピーカーとサラウンドスピーカーをじかに接続できる  
**パワーアンプを内蔵。**

ビジュアルサウンドを存分に楽しめるよう、フロント45W+45W、サラウンド17W+17Wのパワーアンプを内蔵。サラウンド再生時、フロントとは別にサラウンド用アンプを使用することなく、4スピーカーをじかに接続するだけで、手軽に臨場感あふれる音場空間を再現します。またパーツを厳選し、回路にも細かな配慮を行なった高音質設計。内部配線材には無酸素銅線を、コンデンサーにも高音質コンデンサーを使用。アース回路はビデオ系とオーディオ系の完全分離をはかり、相互干渉の発生をシャットアウトしています。



手元でカンタンに音量が調整できる、  
**ワイヤードリモコン。**

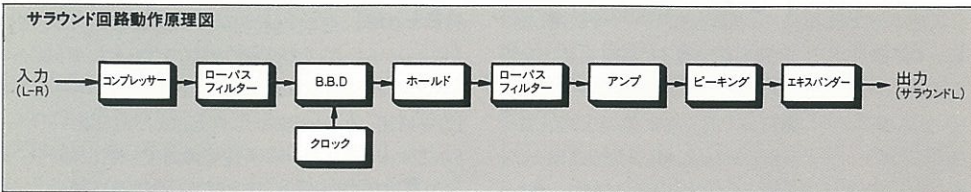
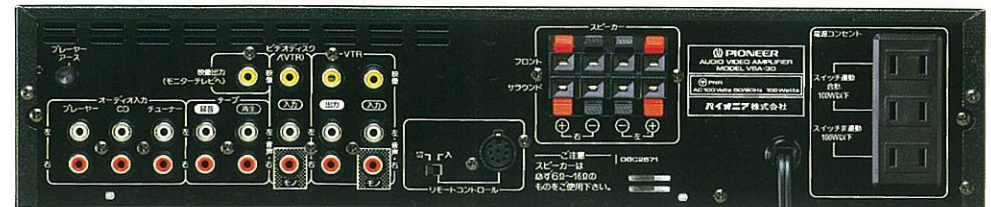
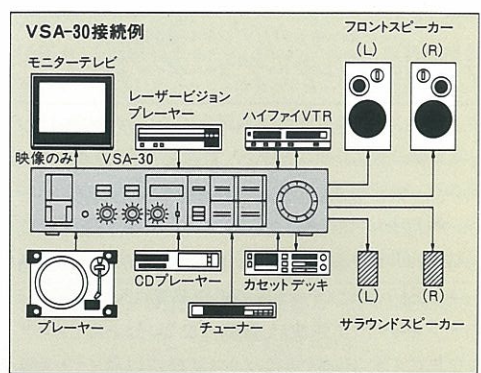
サラウンドを快適に楽しむためには、フロントスピーカーの音量レベルとサラウンドスピーカーの音量レベルを、それぞれ再生するプログラム・ソースに合わせて調整する必要があります。VSA-30(BK)は、この調整をその場でカンタンに行なえる、フロントとサラウンドのボリュームが独立可変のワイヤードリモコンを付属。部屋のどの位置からでも、画面を見ながら適切なフロント、サラウンド・レベルのコントロールができ、それぞれのソースに応じた快適なサラウンド効果が味わえます。



絵と音が同時に切換えられるファンクション機能を装備した、  
**豊富な入出力端子。**

オーディオソースとビジュアルソースのコントロールアンプ

として、さまざまなメディアに対応するVSA-30(BK)。4系統のオーディオ入力端子、2系統のビデオ入力端子を装備しています。また2系統のビデオ出力端子、2系統のビデオとオーディオの入力切換え回路も装備し、たとえばレーザーディスクからVTRへワンタッチで、絵と音を同時に切換えることが可能。さらに、レーザーディスクからVTRへ、コンパクトディスクやレコード、チューナーからVTR、カセットデッキへといった一方向の録音や録画も行なえ、ハイクオリティなオリジナルソースづくりに活躍します。●モノラルサラウンドを広がりのあるサウンドに変換する、シミュレテッドステレオ回路を内蔵。●モニターテレビ出力端子付属。



オーディオソース、ビジュアルソースを自在にコントロールして、臨場感あふ  
AVサラウンドプリメインアンプVSA-30(BK)。

れる世界を体験できる。



for **DIGITAL**

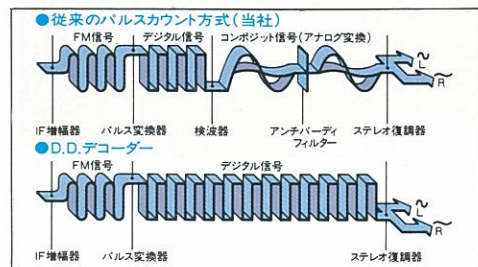
AVサラウンドプリメインアンプ  
**VSA-30(BK)** 新製品  
ブラック

¥54,800 (ワイヤードリモコン付属)

主な仕様 ●実用最大出力(1kHz, THD10%, 8Ω)/45W+45W(フロント)、17W+17W(サラウンド) ●入力端子(感度/インピーダンス)/オーディオ部: 2.5mV/50kΩ (PHONO MM)・150mV/50kΩ (VIDEO DISC, TUNER, CD, TAPE PLAY, VTR), ビデオ部: 1Vp-p/75Ω不平衡 (VIDEO DISC, VTR) ●最大許容入力 (PHONO MM, 1kHz, THD0.4%) / 120mV ●出力端子 (レベル/インピーダンス) / オーディオ部: 150mV (TAPE REC, VTR OUT), ビデオ部: 1Vp-p/75Ω不平衡 (VTR, VIDEO OUT) ●周波数特性 / PHONO MM: 30Hz~20kHz ±0.5dB, TUNER・CD・AUX: 10Hz~40kHz ±3dB ●トーンコントロール / BASS: ±10dB (100Hz), TREBLE: ±10dB (10kHz) ●SN比 (フロント, IHF, A ネットワーク, ショートサーキット) / PHONO MM: 72dB, TUNER, CD, TAPE PLAY, VTR, VIDEO DISC: 95dB ●電源電圧 / AC100V, 50/60Hz ●消費電力 (電気用品取締法) / 100W ●外形寸法・重量 / 420(W) × 98.5(H) × 286(D)mm・6.2kg (本体のみ) ●保証書付 付属機能 / ●サラウンド回路 ●シミュレテッドステレオ回路 ●ビデオ/オーディオ切換え回路 ●フロント/サラウンドレベルワイヤードリモコン (7m)

さらに磨きをかけたデジタル復調回路、  
デジタル・ダイレクト・デコーダー Type II。

チューニングや表示をデジタル化しただけのデジタルシンセサイザーチューナーに対して、FM信号そのものをデジタルで一気に復調し、歪みや雑音を原理的に発生させないデジタル・ダイレクト・デコーダー。これは、IF部を出た信号をパルス変換器で1.26MHzのデジタル信号に変換し、そのまま一気にステレオ復調の掛算器に送って38KHzのサブキャリア(正弦波)と掛算する、というきわめてシンプルな方式です。FM信号はパルス変換器以降ステレオ復調までデジタル信号のまま。従来の検波・復調といった2つの行程を一気に行います。また信号の欠落や歪みの原



因となっていたアンチパーディフィルターも不要。こうして本質的に歪みや雑音などが発生しないデジタル信号の特性を、最大限に活用することによって、SN比、歪率、セパレーション、さらに各種妨害排除能力のいずれをとってもこれまでの基準を塗りかえることができました。現在、このD.D.デコーダーは、国内はもとより、海外においても、そのすぐれた諸特性が注目され、スウェーデン国立放送局のモニター機に選定されるなど、プロの目にも耐える実力を持つFM新時代のシステムです。F-120Dに新搭載したD.D.デコーダー Type IIでは、このシステムの命とも言えるデジタル信号の波形そのものにまで技術的検討を加えました。FM信号をデジタル信号に変換するパルス変換部にC-MOS ICを採用。デジタル波形そのものの精度を向上させ、より一層の低歪率・高SN比を実現しました。

RF相互変調特性を高めるとともに低歪率を実現した、  
フロントエンド部。

希望する放送局の電波を確実にとらえ、微弱な信号を増幅するフロントエンド部は、特に低歪みと高い妨害排除能力が要求されます。F-120Dでは、電波の入口から徹底的に検討。まずFM多局化にともなうRF相互変調特性の向

上という大きなテーマに対しては、リアフロントエンドを採用。高性能ツインバリキャップと独自のバランスホルドコンデンサー方式により、高い受信性能を実現しました。また、バランスドミキサーの搭載で高安定度を実現したほか、各種妨害排除能力も大幅に高めています。さらに、アンテナ同調段とローカル発振部の両周波数間を常にリニアな関係に保ち、歪みの発生を抑えるために、独自のトラッキングオシレーター回路を搭載。フロントエンドでの歪みの発生を徹底して抑え、音質向上をはかっています。

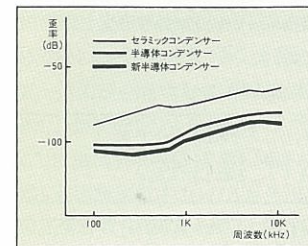
リニアな増幅と高SN比を実現した、  
IF部。

チューナーの利得のほとんどはIF部で決定されるといってもよく、それだけにゆとりのある増幅と高SN比が要求されます。F-120Dでは、IFの初段アンプにはダイナミックレンジが広く、高利得、低雑音のダーリントン差動ICを採用。高利得と高SN比を一挙に獲得しています。さらに、D.D.デコーダー Type IIに信号をおくる重要なセクションである周波数コンバート部(1.26MHz)の発振回路に、信頼性の高い水晶発振回路を採用。安定性とSN比を高めると同時に、温度や湿度の環境変化によるドリフトなども抑えています。

これらの技術に加えF-120Dでは、受信条件の違いに応じて、常に高水準のクォリティが得られるよう、IFバンドの2段切換(WIDE or NARROW)も装備しています。

オーバーオールな音質向上を目指し、  
磨きあげたパーツ類。

F-120Dでは、D.D.デコーダー Type IIの高音質をさらに生かすため、パーツをふくめオーバーオールに磨きをかけ



RF半導体コンデンサー歪率特性(当社比)  
F-120で開発したチューナー専用半導体コンデンサーを改良。外部振動による二次歪みを抑えることによって、従来のものより、さらに一層の低歪みを実現しています。

ました。まず、パルス変換器以降は出力部まで完全なLCフィルターレス。LCフィルターに起因する歪みや音質劣下の原因を根本的になくしました。また、F-120で採用しその低歪み特性で注目を集めた、チューナー専用の半導体コンデンサーをさらに改良を加えました。外装をエポキシコーティングすることで振動を抑え一層の低歪率を実現。加えて、トランスには

アンプ並みの大型電源トランスを搭載。無酸素銅線使用の電源配線、極性表示付電源コードの採用など、電源部にも十分な見直しを行っています。最終段のローパスフィルター部ではコイル使用のパッシブフィルターに替えてアクティブフィルターを採用。より純度の高い音質を得ています。

クォーツシンセサイザーのメリットをより高めた、  
パルススワロー方式

クォーツシンセサイザーのPLL回路は、これまでこの基準周波数を12.5kHzにしていたが、これでは可聴帯域内に残留ノイズとして残り、音質を劣下させてしまいがちでした。F-120Dでは独自のパルススワロー方式によりこの基準周波数を25kHzに設定。可聴帯域外へおいやることにより、基準周波数が信号ラインへ残留し、ノイズとなる原因を解消しています。この結果、クォーツシンセサイザーの安定した動作を約束することはもちろん、高いSN比を獲得しています。

SN比を劣化させないデジタルコントロール信号伝送、  
フルスタティックコントロール方式。

デジタルコントロール信号の伝送はフルスタティックコ

ントロール方式を採用しました。一般的には複雑な信号伝送をより簡略化するため、1本の信号線に複数の情報をのせて送る、ダイナミックコントロール方式がとられていました。しかし、この情報重ね合わせ時にノイズが発生し、可聴帯域内に漏れてSN比が悪化します。F-120Dの信号伝送は選局操作からLED点灯までをノイズの発生しないフルスタティック方式。1本の信号線には1つのデータしかのせませんから、SN比の劣化を抑えます。

NORMAL/WIDE切換や、大型ループアンテナなど、  
充実のAM部。

●AM用大型ループアンテナを採用。しかも同調コイルにFETバッファを使用するなど、実に150μV/mという高感度を実現しています。受信条件の違いに応じて常にハイクォリティが得られるNORMAL/WIDE切換えも装備。●ワイドレンジセラミックフィルターなどの採用により、さらに充実したAM部を実現。●FM/AM各8局と、FM+AMランダム8局を、リアパネルのスイッチで選べるランダム/イチブリセット。●受信状態を適確に確認できる3ステップ・シグナルインジケーター。●高級感と落ち着きを感じさせるサイドウッドJA-F120/ ¥2,500(オプション)。

FM信号を、デジタルでダイレクトに復調するD.D.デコーダーをさらにリファイン。  
D.D.デコーダーTYPE II搭載F-120D。



# F-120D

D.D.デコーダーTYPE II搭載FM/AMチューナー  
¥49,800 (ブラック/シルバー)  
※写真のサイドウッドはオプションです。

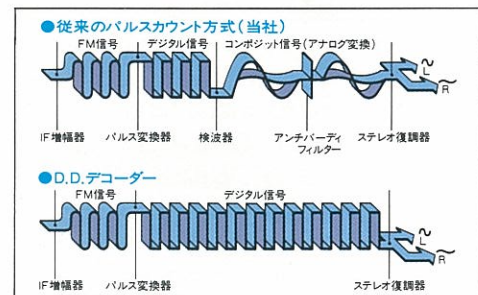


主な仕様(FM部) ●SN比50dB感度/1.77μV新IHF16.2dBf(モノ)、21.0μV新IHF37.7dBf(ステレオ) ●実用感度(NARROW:75Ω)/0.95μV新IHF10.8dBf(モノ) ●SN比/98dB(モノ、85dBf入力時)、90dB(ステレオ、85dBf入力時) ●高調波歪率/(WIDE)モノ:0.008%(100Hz)、0.006%(1kHz)、0.01%(10kHz)、ステレオ:0.01%(100Hz)、0.009%(1kHz)、0.05%(10kHz) ●キャプチャレシオ/(WIDE)0.8dB、(NARROW)2.5dB ●実効選択度/(WIDE)30dB(400kHz)、(NARROW)60dB(300kHz) ●ステレオセパレーション/(WIDE)70dB(1kHz)、54dB(20Hz~10kHz)、(NARROW)40dB(1kHz)、40dB(20Hz~10kHz) ●周波数特性/20Hz~15kHz±0.5dB ●イメージ妨害比/70dB ●IF妨害比/100dB ●AM抑圧比/70dB ●スプリアス妨害比/80dB ●サブキャリア抑圧比/65dB ●ミューティング動作レベル/5μV(25.2dBf) ●アンテナ入力インピーダンス/75Ω不平衡型(AM部) ●実用感度/150μV/m(内蔵アンテナ) ●選択度/25dB(±9kHz) ●SN比/55dB(出力部) ●出力端子(出力レベル/インピーダンス)/FM(100%変調):650mV/900Ω、AM(30%変調):150mV/900Ω [電源部・その他] ●電源電圧/AC100V、50/60Hz ●消費電力(電気用品取締法)14W ●外形寸法・重量/420(W)×61(H)×312(D)mm・4.5kg ●保証書付

Real & Fine for DIGITAL

FM電波をアナログ回路を通さずデジタル信号でダイレクトにステレオ復調する、**デジタル・ダイレクト・デコーダー。**

上級機で開発したデジタル・ダイレクト・デコーダーを搭載。これは、IF出力のFM信号をデジタル信号化し、そのまま一気にFM復調・ステレオ復調をしてしまうというすぐれた回路です。検波・復調をデジタル信号のまま一気にいきますから、歪みや雑音成分は原理的に無視でき、さらに信号劣化の原因となっていたアンチバーディフィルターも不要。高調波歪率0.04% (モノ:1kHz)・SN比90dB (モノ:85



dB入力時)・ステレオセパレーション65dB(1kHz)というこのクラスでは驚くほどのスペックと音質を獲得しました。チューニングや表示がデジタルであるだけのデジタルシンセサイザーや、パルスカウント方式とは根本的に異なる、真のデジタルチューナーと呼ぶにふさわしいニューモデルです。

妨害排除能力を高めた、**リアフロントエンド。**

F-100DではRF相互変調特性を高めるため、フロントエンドには3連相当のバリキャップを採用、しかもツインバリキャップとしてバリコンに匹敵するダイナミックレンジを獲得。RF相互変調特性はもちろん、各種妨害排除能力を高め、FM多局化時代にふさわしい高音質を実現しています。

クォーツシンセサイザーのメリットをより高めた、**パルススワロー方式。**

水晶振動子でつくる基準周波数とローカル発振周波数をロックし、局を確実にとらえるクォーツシンセサイザー方式。F-100Dではこの基準周波数を12.5kHzから25kHzにア

ップし、可聴帯域外へおいやることにより、基準周波数が信号ラインに残留してノイズとなる不安を解消しています。

高感度新型ループアンテナの装備など、**音質追求のAM部。**

F-100DではAM部の音質向上にも充分にウエイトを置き、その受信性能をさらに高めています。まず、大型のループアンテナを装備。しかもアンテナ同調コイルにはFETバッファを使用するなど、実に150μV/mという高感度を実現し、希望する局を正確にとらえます。さらに2素子のセラミックフィルターを採用し、高選択度を得ています。

多局化時代にジャストフィットする**すぐれた操作性。**

●FM多局化時代に対応し、FM+AMランダム8局選局と、FM/AM各々8局が選局できるランダム/イーチプリセット。●受信感度を正確に表わす、3ポイントのシグナルインジケータ付き。●エアチェックに便利なRECレベルチェックを装備。

コンパクトディスクによる送りだしやライブ番組の充実など、FM放送は高品質化が進んでいます。そのプログラムを的確にキャッチするために、F-50Tでは1日3回までプログラムプリセットできるプログラムタイマーを内蔵。クォーツPLL方式による高い受信性能を存分に生かします。

ステレオ復調にPLL方式を採用。**高音質受信のFM部。**

FM部は、IF、FM検波、ステレオ復調の各部をワンチップに集積した高性能システムICを使用。コンパクトな構成で、高い信頼性を得ています。ステレオ復調にはPLL方式を採用し、経時変化の少ない安定した性能を実現。一度受信した放送局を確実にロックし、同調ズレを起こしません。AM部も実用感度のすぐれたAM専用システムICを採用するなど、高音質化をはかっています。

Everyday 2コース、Once 1コースのプログラムプリセットができる、**プログラムタイマー。**

4ビットのマイクロコンピュータ制御で、FM/AM受信局

と電源ON/OFF時刻のタイマーコントロールを設定できるプログラムタイマーを内蔵。毎日動作2コース、1回動作1コースの3コースを、それぞれ1分刻みで独立操作が可能。複数の番組の連続エアチェックや目覚まし再生などに威力を発揮します。10分刻みで最長24時間までプログラムプリセットできるスリープタイマーも内蔵。さらに、ACアウトレットも、内蔵タイマーでコントロールすることができます。

受信周波数、タイマー動作がひと目で確認できる、**デジアナクロック。**

時刻をデジタルとアナログの双方で表示するデジアナクロックを内蔵。数字表示部は、通常はクロックとして現在時刻を、チューナー使用時は選局周波数を数字でデジタル表示。アナログ時計部は、タイマーセットがひと目で確認できるよう、10分刻みでタイマー動作時間を表示します。

聴きたい局をワンタッチ選局、**FM/AM各8局プリセット。**

FM多局化時代をふまえ、プリセットはFM/AM各8局のプ

リセットを行える設計にしています。プリセットしたい放送局の周波数をチューニングボタンで調節。メモリーボタンを押した後、インジケータが点滅する任意の選局ボタンにセットして記憶させれば完了。あとはそのボタンを押せば、ワンタッチで選局ができます。電源OFF後も聴いていた局をメモリーするラストチャンスメモリーも可能。

●単3電池4本で停電時でもすべてのメモリーと時計機能を維持するメモリーバックアップ機能付。



★F-50Tは録再オートリバーブデッキCT-50Rとペアリングのコンビ。音質、内容ともに充実しているFM放送のエアチェックに欠かせないコンビです。F-50Tで好きな番組をキャッチ。録再クイックリバーブのCT-50Rでたっぷり録音。留守録も長時間番組のエアチェックにも、十分対応できます。

上級機のすぐれた復調方式を受け継いだ、**D.D.(デジタル・ダイレクト)デコーダー搭載F-100D。**

**F-100D**

¥36,800

D.D.デコーダー搭載FM/AMチューナー (ブラック/シルバー)



主な仕様(FM部)●SN比50dB感度/1.77μV新IHF16.2dBf(モノ)21.0μV新IHF37.7dBf(ステレオ)●実用感度/0.95μV新IHF10.8dBf(モノ)●SN比/90dB(モノ、85dBf入力時)、84dB(ステレオ、85dBf入力時)●高調波歪率/モノ:0.05%(100Hz)、0.04%(1kHz)、0.05%(10kHz)、ステレオ:0.05%(100Hz)、0.05%(1kHz)、0.15%(10kHz)●キャプチャーレシオ/1.0dB●実効選択度/56dB(400kHz)●ステレオセパレーション/65dB(1kHz)、45dB(20Hz~10kHz)●周波数特性/20Hz~15kHz±0.5dB●イメージ妨害比/

60dB●サブキャリア抑圧比/55dB●ミュート動作レベル/5μV(25.2dBf)●アンテナ入力インピーダンス/300Ω平衡型、75Ω不平衡型(AM部)●実用感度/150μV/m(内蔵アンテナ)●選択度/40dB(±9dB)●SN比/50dB(出力部)●出力端子(出力レベル/インピーダンス)/FM(100%変調):650mV/1.4kΩ、AM(30%変調):150mV/1.4kΩ[電源部・その他]●電源電圧/AC100V、50/60Hz●消費電力(電気用品取締法)/8W●外形寸法・重量/420(W)×60(H)×221(D)mm・3.0kg●保証書付

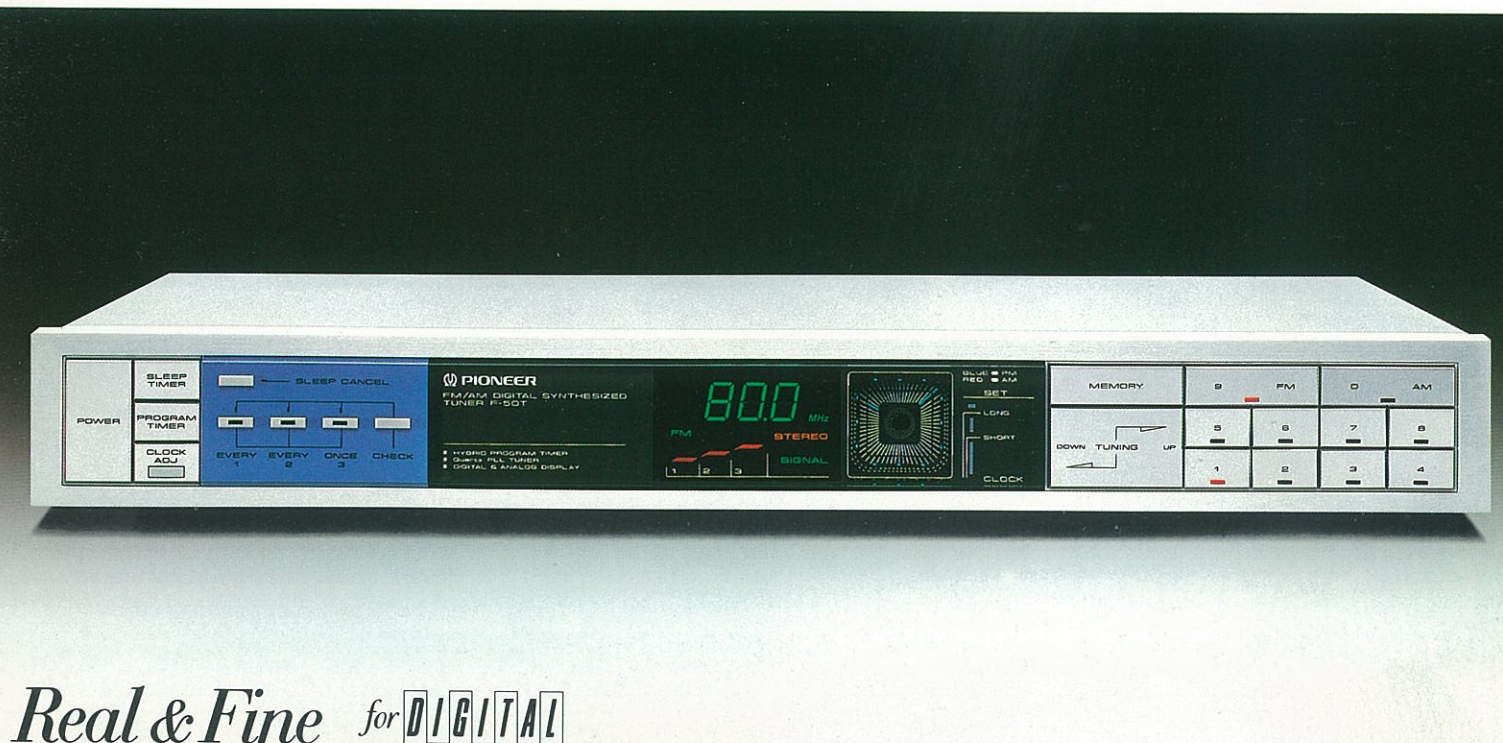
**F-50T**

¥49,800

FM/AMプログラムタイマーチューナー

主な仕様(FM部)●SN比50dB感度/2.0μV新IHF17.3dBf(モノ)、25μV新IHF39.2dBf(ステレオ)●実用感度(75Ω)/0.95μV新IHF10.8dBf(モノ)●SN比/75dB(モノ、85dBf入力時)、70dB(ステレオ、85dBf入力時)●高調波歪率/0.2%(1kHz、ステレオ)●実効選択度/70dB(400kHz)●ステレオセパレーション/40dB(1kHz)●周波数特性/20Hz~15kHz±0.5dB●IF妨害比/90dB●スプリアス妨害比/75dB●アンテナ入力インピーダンス/300Ω平衡型、75Ω不平衡型(AM部)●実用感度/250μV●SN比/50dB●IF妨害比/50dB[タイマー部]●プログラム・タイマーセット方式/デジアナ表示対話式(クォーツロック、24時間表示)●モード/Everyday×2、Once×1、Sleep

×1(タイマーセット1分間隔、Sleep10分刻み、24時間)●プログラム内容/FM/AMの受信局と電源ON-OFF時刻の設定(FM・AM各8局プリセット)●タイマー優先動作/Sleep、Once、Everyday ①、②●時計精度/±60秒以内/月●停電動作/6ヵ月以上(単3電池×4)(出力部)●出力端子(出力レベル/出力インピーダンス)/FM(100%変調):650mV、AM(30%変調):150mV[電源部・その他]●電源電圧/AC100V、50/60Hz●消費電力(電気用品取締法)/13W●予備電源コンセント/電源スイッチ連動、500W●外形寸法・重量/420(W)×60(H)×317(D)mm・3.6kg●保証書付



Real & Fine for DIGITAL

Real & Fine for DIGITAL

多彩なAV機器をイージー・オペレートする、  
豊富な入力端子。

ビデオディスク、Hi-Fi VTR、DBSチューナーと多様化するAVソースに応じて、RF部(TV)・VIDEO部・AUDIO部各々が、VD、DBS/AUX・VTR1・VTR2の4系統のソースに対応。またVIDEO出力とVHF出力付ですからモニターTVでも一般のTVアンテナ入力にも接続できます。

AVの可能性を広げる、  
レコーディングセレクター。

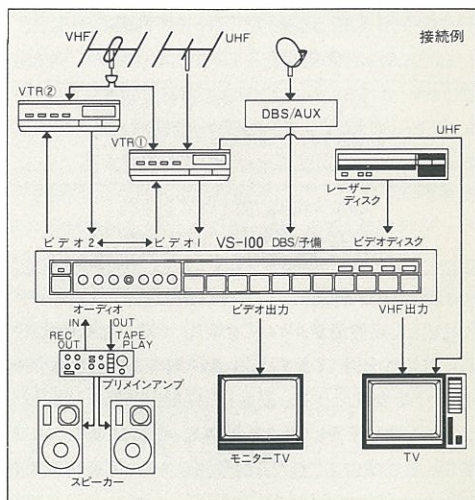
豊富なAV機器を自在に使いこなせるように、ファンクシ



ョンソースとは別にVTR出力が選択できるレコーディングセレクターを装備。VTR1とVTR2の相互ダビングも自在です。

VTRの音声部をクオリティアップする、  
多彩なHi-Fi付属機能。

●テレビやビデオなどモノラルソースの音でも、臨場感あふれる再生音が楽しめるシミュレイトッド・ステレオ●VTRのテープのヒスノイズをカットして、すっきりとした再生音を再現するDNR(ダイナミック・ノイズ・リダクション)スイッチ。●Hi-Fi VTRに対応して、映像トラックにHi-Fi音声で録音が行えるオーディオ入力端子を装備。



※DNR™はナショナル・セミアダプター・コーポレーションの高橋です。

豊富なファンクションに加えて、レコーディングセレクターも装備。  
多機能ビデオセレクター、VS-100。

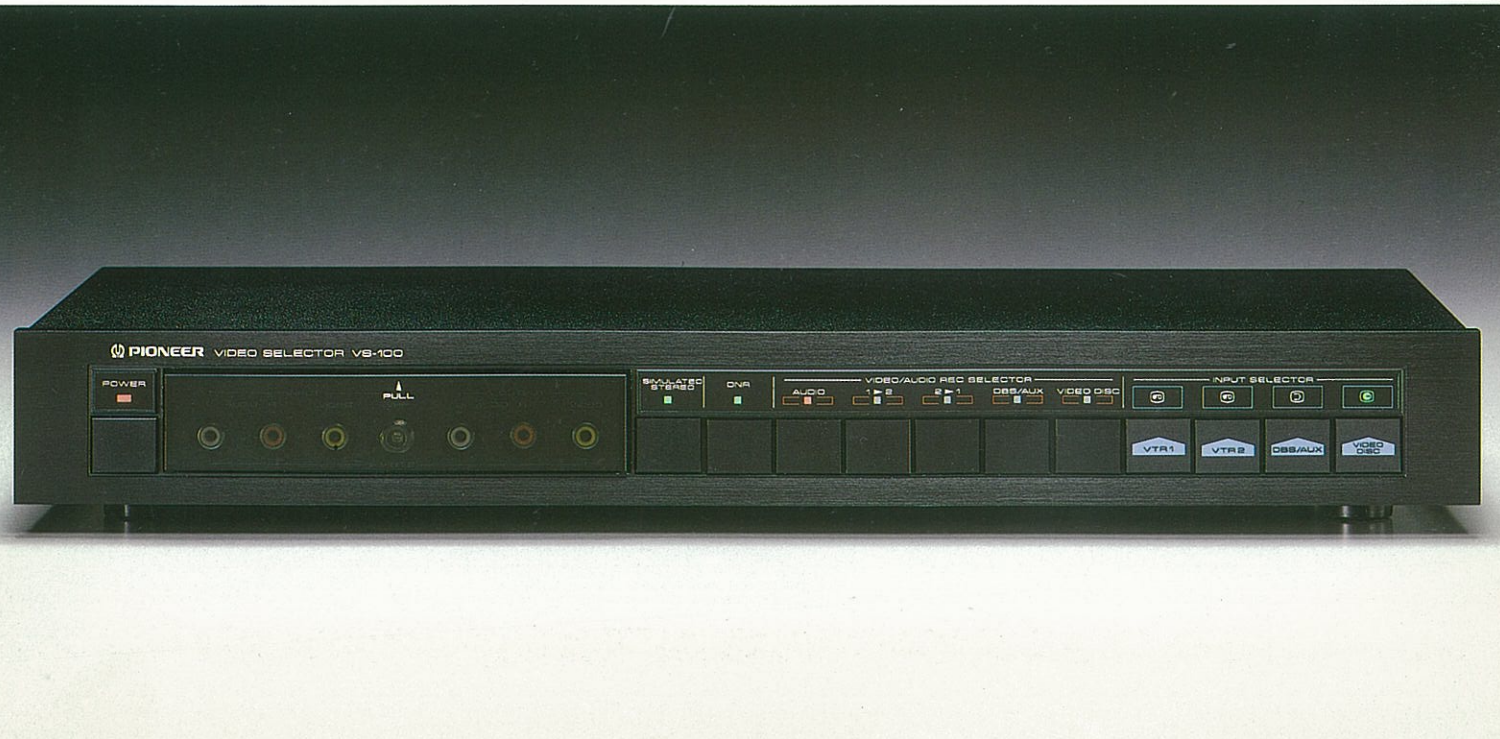
# VS-100

ビデオセレクター

¥29,800

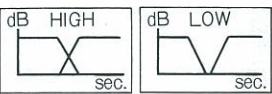
主な仕様 ●入力端子(基準入力レベル/入力インピーダンス)/RF部(VHF入力):1Vp-p/75Ω、VIDEO部(映像入力):1Vp-p/75Ω、オーディオ部(音声入力):150mV/10kΩ以上 ●出力端子(出力レベル/最適負荷インピーダンス)/RF部:1Vp-p±0.3dB/75Ω、VIDEO部:1Vp-p±0.5dB/75Ω、オーディオ部:150mV±0.3dB/10kΩ以上 ●周波数特性/RF部:76MHz~222MHz±0.2dB、VIDEO部:5Hz~10MHz±0.3dB、オーディオ部:5Hz~100kHz±0.2dB ●クロストーク/RF部:65dB(76MHz~108MHz)、VIDEO部:45dB(3.58MHz)、オーディオ部:80dB(1kHz) ●チャンネルセパレーション/オーディオ部:75dB(1kHz) ●SN比/VIDEO部:55dB、オーディオ部:100dB

(1V・IHF・Aネットワーク・ショートサーキット) ●最大許容入力/RF部:3V、VIDEO部:2Vp-p、オーディオ部:3V(1kHz) ●インプットセレクター/VTR1、VTR2、DBS/AUX、VIDEO DISC(付属機能) ●レコーディングセレクター/VTR1▶2、VTR2▶1、DBS/AUX▶VTR1・2、VIDEO DISC▶VTR1・2、シミュレイトッド・ステレオ、DNR(ダイナミック・ノイズ・リダクション)、AUDIO入力端子、VTR1・2ステレオ・モノラル切換スイッチ(電源部・その他) ●電源電圧/AC100V、50/60Hz ●消費電力(電気用品取締法)/10W ●外形寸法・重量/420(W)×60(H)×215(D)mm・2.8kg ●保証書付



ボタンひとつで曲と曲をきれいにつなぐ  
オートフェーダー機構。

たとえば曲と曲に切れ目がないディスコ風のテープや曲間に効果音をいれたテープをつくる場合、これまでは各ソースのボリュームを調整してミキシングしなければならず、タイミングをとる際など難しいテクニックが必要でした。SG-77が採用しているオートフェーダーは、ボタンを押すだけでソースとソースをスムーズにつなげる便利な機構。プロのミキサーたちが使っているフェードイン、フェードアウトといったミキサーテクニックを、自在に操ることができます。ソースとソースをクロスさせるタイミング



さらに短時間でクロスさせることができる\*FASTスイッチも装備。LOW/HIGHどちらのポジションでも、その効果を発揮させることができます。  
(※FASTスイッチはノンロックタイプですから動作終了まで押し続けることが必要です。)

特性反転機能など、多彩な各機能を装備。  
左右独立17分割の、充実したイコライザー。

16Hzから25kHzまで、1/3オクターブステップで左右独立17分割のグラフィックイコライザー部。±12dB±6dBのイコライジング可変範囲セレクター。ソース系とテープ系それぞれのイコライザーON/PASS選択スイッチ。出力モニターに便利なラインアウトセレクターなど、音場補正をする上で欠かせないさまざまな機能を装備しています。またボタンひとつで設定したイコライザー特性を逆特性でかけられる特性反転機能も装備。プレーヤーのカートリッジが持つ周波数特性の補正やテープ・ヒスのカットなどに威力を発揮します。

すぐれた音質でイコライジングができる高性能設計。  
高SN比、低歪率を実現。

1素子あたりアンプ2段4トランジスターで構成した、新開発のイコライザー回路。アンプには高性能ICを、各トランジスターには超ローノイズトランジスターを採用。これにより0.001%(20~20,000Hz)の低歪率、120dB(IHF・A)の高SN比を実現しています。またバッファアンプを適所に設置し、ボリューム・スイッチ類は低インピーダンス回路に挿入するなど、多種多彩な機能を装備しながら低いクロストークを維持。さまざまな電気的傷害要素に強い、高性能設計にしています。

曲と曲をきれいにつなぐオートフェーダー機構採用。  
サウンドクリエーションをひろげるグラフィックイコライザーSG-77。

# SG-77

オートフェーダー機構採用 グラフィックイコライザー

¥59,800

〈主な仕様〉(グラフィックイコライザー部) ●高調波歪率/0.001%(20Hz~20kHz・1V出力・イコライザーフラット時、オーディオ・スペクトラムアナライザー測定) ●入力インピーダンス(INPUT、TAPE 1 PLAY、TAPE 2 PLAY)/47kΩ ●出力インピーダンス:OUTPUT/200Ω、TAPE 1 REC・TAPE 2 REC/2.2kΩ ●周波数特性/10Hz~100kHz±0.2dB(イコライザーフラット時) ●SN比/120dB(IHF、Aネットワーク・ショートサーキット、イコライザーフラット時、出力2V換算値) ●イコライザー周波数/16Hz、25Hz、40Hz、63Hz、100Hz、160Hz、250

Hz、400Hz、630Hz、1kHz、1.6kHz、2.5kHz、4kHz、6.3kHz、10kHz、16kHz、25kHz(左右独立17分割) ●可変範囲/±12dB、±6dB ●利得/0dB(イコライザーフラット、入力0dB)(オートフェーダー部) ●フェードイン時間/4秒 ●フェードアウト時間/6秒(電源部・その他) ●電源電圧/AC100V、50/60Hz ●消費電力(電気用品取締法)/34W ●ACアウトレット/電源スイッチ非連動、100W ●外形寸法/420(W)×131(H)×351(D)mm ●重量/6.9kg ●保証書付

